

プログラム

○3月1日

集合場所：2-210教室（四谷キャンパス2号館2階）

9：00 開会式

1. 法科大学院長挨拶
2. 御講演「日本商事仲裁協会の3つの新しい仲裁規則」
早稲田大学教授・日本商事仲裁協会執行理事 道垣内正人先生
3. 御協力頂く先生方の紹介
4. 事務連絡

10：00 調停準備

- ・調停人：各グループで進行等について打合せ
→各対戦室
- ・代理人：依頼人と20分間の打ち合わせ
→レッド社：6-501
ブルー社：6-503

10：30 調停（～16：45まで）

各対戦室

*お弁当は、12時以降、2-203aに取りに来てください。

*お弁当は、基本的に、2-204（レッド社）、2-205（ブルー社）、対戦室（調停人）でお取りください。

*依頼者との打ち合わせが必要な場合には、以下の部屋を利用してください。

→レッド社：6-501
ブルー社：6-503

17：00には、2-203にお集まりください。

17：00 調停結果の発表と講評

- ・講評：各グループにおいて、調停人役、依頼人役の先生方より講評を頂きます（調停方針メモは資料として配布します）。
- ・調停結果の発表と講評：各学生調停人が各3分程度で発表の後、講評等を行い

ます。

19:00 意見交換会（～21:00まで）

主婦会館プラザエフ B2Fクラルテ

夜間課題

調停についての自己分析シートの作成

→自己分析シートのフォームはメールでお送りします。自分の記入のフォントは8にしてください。欄が足りなければ、適宜調整してください。全体で4頁になるようにしてください。

→自己分析シートは、**3月2日7時**までに、メールで tetsu-mo@sophia.ac.jp に送信してください。代理人役の方は、チーム単位でまとめて送付してください。

→自己分析シートは、全参加者に写しが配布されますので、その前提で作成してください。

○3月2日

集合場所：6-401教室

9:00 調停自己分析

- ・自己分析シートの写しを配布したうえで、グループごとに自分達のパフォーマンスを振り返ります。
- ・3月3日のセッションで、グループ毎に自己分析の結果について発表していただきますので、全体で共有すべき点をメモしておいてください。

調停人：6-402

レッド社：6-403

ブルー社：6-404

9:45 仲裁準備

仲裁人：各対戦室

代理人 レッド社：2-203

ブルー社：2-210

10:15 仲裁（～15:00まで）

各対戦室

*お弁当は、12時以降、2-203aに取りに来てください。

*お弁当は、基本的に、2-203（レッド社）、2-210（ブルー社）、対戦室（仲裁人）でお取りください。

15:15には、2-203にお集まりください。

15:15 仲裁の講評

・各グループにおいて、仲裁人役をして下さった先生方から講評を頂きます。

16:30 仲裁についての自己分析シートの作成

→自己分析シートは、全参加者に写しが配布されます。

→自己分析シートの作成要領は調停の場合と同じです。

→自己分析シートは、**3月2日21時**までに、メールで tetsu-mo@sophia.ac.jp に送信してください。

夜間課題

<代理人>

顧客宛メモの作成（グループで各1通）

～別途配布される依頼書に基づき、顧客に対する仲裁に関する報告書及び予防的視点に関する報告書をグループで各1通作成し、運営事務局に提出してください。報告書は、以下の事項を記載してください。各報告書ともA4版で2～3枚です。

<仲裁に関する報告書>

①本日の審理の状況

②仲裁判断の見込み

<予防法務的視点に関する報告書>

仲裁審理の結果も踏まえつつ、今後に向けた予防法務的視点からのアドバイス（今後、同種のトラブルを避けるために顧客がとるべき具体的施策（契約等の書類に関するもの、顧客企業のガバナンスや事務体制に関するものを含む））。

提出された報告書は3月3日のセッションで参加者に配布され、講評の対象となります。

<仲裁人>

仲裁判断の作成（各対戦ごとに1通）

～仲裁判断を作成し、運営事務局に提出してください。

- * 各仲裁人及び各グループは、どこで作業をするかを必ず運営事務局に届け出てください。
- * 3月2日に限り、かつ、ワークショップ参加者に限り、2号館2階の法科大学院施設（除く法科大学院図書館）を23時以降も利用することができます。
- * 顧客宛報告書及び仲裁判断は、tetsu-mo@sophia.ac.jp 及び f_ishii@sophia.ac.jp に送信してください。

○3月3日

集合場所：2-210教室

9：00 仲裁自己分析

- ・自己分析シートの写しを配布したうえで、グループごとに自分達のパフォーマンスを振り返ります。

仲裁人：2-203

レッド社：2-210

ブルー社：2号館13階法学部大会議室

9：45 仲裁自己分析結果の発表

- ・各グループから、3分程度で自己分析結果の発表を行って頂きます。その際、
 1. 自分自身の評価と他者による評価の異同
 2. 何がうまくできて、何がうまくできなかったか
 3. 弁護士の先生や教員に質問したい点等に触れてください。

11：00 準備書面の講評

- ・弁護士の先生方から準備書面について御講評を頂きます。
森大樹先生、海老沢宏行先生

12：15 昼休み

13：00 予防法務の視点

森口聡先生、対木和夫先生

- ・グループ毎に、前日に提出した予防法務に関する報告書に基づき、レッド社又はブルー社の役員会において予防法務の観点からの留意点について説明すると

いう設定のもと、5分程度で報告をして頂き、役員（弁護士の先生方）からの質問に対応します。

・弁護士の先生方から予防法務の視点から御講評を頂きます。

15 : 15 仲裁判断の発表と講評

道垣内正人先生

16 : 15 閉会式

1. 弁護士の先生方からの総評
2. 教員からの総評
3. 最優秀代理人チーム、最優秀調停人・仲裁人の発表
4. 閉会の辞